


五霞町(ごかまち)

	町章	〒 306-0392	法人番号	5000020085421			
	〈住所〉	猿島郡五霞町大字小福田1162番地1	地域指定	一部事務組合加入事業			
〈TEL〉	0280-84-1111	〈FAX〉	0280-84-1478	公営企業 ※令和4年3月31日現在			
〈HP〉	https://www.town.goka.lg.jp/	近郊整備	退職手当 消防費 じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 畜場 ごみ コミュニティセンター 運動場 消防 養護老人ホーム	法適用(上水) 法非適用(公共下水 特定環境下水 農業集落排水)			
〈e-mail〉	mail@town.goka.lg.jp	類型	Ⅱ-1	地方公共団体コード	085421	面積	23.11 km ²

<行政組織>

①長等(令和4年5月1日現在)

長	そめや もりお 染谷 森雄 (75歳)	任期	令和5年4月30日
		就任回数	4期目
副町長	田神 文明		

②議会(令和4年5月1日現在)

議長	新井 庫	副議長	植竹 美智雄		
任期	令和5年4月29日	条约定数	10人	現議員数	10人
党派別	無所属10人				

③職員数(令和3年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係		
101	86	73	15		
一般行政職の平均給料月額	3,062 百円	ラスパイルズ指数	95.0	地域手当補正後ラス指数	95.0
全職員数の推移	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年4月1日		
	104	104	102		

④機構図(令和4年4月1日現在)

<町長> - <副町長>
総務課 まちづくり戦略課 町民税務課 健康福祉課 上下水道課 産業課 都市建設課 生活安全課
<会計管理者> 会計室
<教育長> 教育委員会事務局
<議会> 議会事務局
<行政委員会> 農業委員会 選挙管理委員会 監査委員 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

明治22年4月1日	五霞村誕生
平成8年6月1日	町制施行

②地勢・風土等

首都圏50km、関東平野のほぼ中央、茨城県の西南端に位置し、四方を河川に囲まれており、主産業は米作中心の農業であるが、道の駅「ごか」の利用促進と、地理的条件を活かした都市近郊型農業への転換を図っている。昭和30年代からの工業誘致により、産業構造が一変し、就労機会の確保と財政への寄与率が非常に高い。第6次総合計画では、町の将来像である「キラリ★五霞町～快適で居心地のよいまち～」の実現を目指し、総合的かつ計画的な施策の展開に取り組んでいる。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和4年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	4,719	4,408	4,066	3,991
	女	4,691	4,378	4,027	3,931
	合計	9,410	8,786	8,093	7,922
世帯数	2,927	2,894	2,928	2,981	

④有権者数(令和4年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	3,596	3,528	7,124	

<産業・経済>

①生産・所得(令和元年度)

市町村内総生産	979 億円	住民所得	329 億円
		人口1人当り住民所得	3,953 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和元年度)	就業人口(平成27年国調)
第1次	611 0.6%	256 5.8%
第2次	66,473 67.9%	1,769 39.8%
第3次	30,380 31.0%	2,416 54.4%
総額・総数	97,937	4,635

③農業・工業・商業

区分	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	552	33	962
製造業 (令和2年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H31.1.1~R1.12.31)
	54	5,101	217,414
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
	61	408	34,235

④特産物

米(コシヒカリ)、五霞いもコロッケ、そば焼酎「川霞」

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	増減率
歳入	4,632,886	6,004,412	29.6
歳出	4,188,711	5,395,696	28.8
形式収支	444,175	608,716	-
実質収支	391,683	557,901	-
単年度収支	30,339	166,218	-
実質単年度収支	△ 25,156	166,498	-

②主な歳入・歳出(令和2年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	6,004	-	1,371	29.6
地方税	2,263	37.7	△ 109	△ 4.6
地方交付税	403	6.7	17	4.4
国庫支出金	1,438	24.0	1,082	303.9
地方債	354	5.9	27	8.3
うち臨財債	127	2.1	△ 10	△ 7.3
その他	1,546	25.7	354	29.7
うち繰入金	330	5.5	172	108.9
歳出	5,396	-	1,207	28.8
義務的経費	1,741	32.2	△ 32	△ 1.8
人件費	869	16.1	△ 14	△ 1.6
扶助費	525	9.7	△ 8	△ 1.5
公債費	347	6.4	△ 10	△ 2.8
投資的経費	699	13.0	394	129.2
普通建設事業費	699	13.0	394	129.2
うち補助	271	5.0	190	234.6
うち単独	425	7.9	202	90.6
その他の経費	2,956	54.8	845	40.0
うち繰出金	632	11.7	△ 35	△ 5.2

③主要指標(令和2年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (15.00)
連結実質赤字比率	- % (20.00)
実質公債費比率	9.5 % (25.0) [6.5]
将来負担比率	49.7 % (350.0) [39.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和3年度)	0.842	[0.689]
経常収支比率	93.7 %	[90.8]
標準財政規模(令和3年度)	3,340 百万円	[16,396]
地方債現在高(A)	3,638 百万円	[26,220]
債務負担行為支出予定額(B)	493 百万円	[5,525]
積立金現在高(C)	1,728 百万円	[6,430]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	2,403 百万円	[25,315]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和2年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	414,262 (18.0)	399,807 (17.7)	96.5 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	232,346 (10.1)	227,819 (10.1)	98.1 [97.7]
固定資産税 (構成比)	1,545,839 (67.1)	1,526,128 (67.4)	98.7 [96.6]
市町村税合計 (国保除く)	2,303,535	2,262,825	98.2 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和2年度) ※1は令和3年度

小学校 ※1	2 校	体育館	1 か所
中学校 ※1	1 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	2 か所
幼稚園 ※1	0 園	老人福祉施設	8 か所
保育所 ※1	0 か所	病院・一般診療所	3 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	7.4 %
図書館	0 か所	道路舗装率	81.1 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	99.3 %
公民館等	1 か所	汚水処理普及率	99.5 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
適正土地利用推進事業	R4	新たな産業系(商業・工業・流通)土地利用の区域を検討する。区域の選定に当たっては、課題の整理や県との協議を進める。	81
下水道施設整備事業	R4	下水道事業統合に必要な手続きを行うとともに、公共下水道施設等の適正管理のため、更新工事等を行う。	251
学校整備事業	R4	小学校の統合及び小中一貫教育の実施に向けた準備を進める。	4
情報発信事業	R4	ごかりんクラブアプリ等を活用し、まちを応援する人やまちづくり活動に協力してくれる関係人口を増やし、まちのイメージや地域活力の向上につなげる。	5
ふるさと応援寄附金事業	R4	ごかみらいLabと連携しながら進めている地元商品及び商品提供者の新たな発掘に力を入れて、町にある農産物や加工品などをふるさと納税返礼品として更なる充実を図る。	56

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、少子高齢化社会への対応 ・地域コミュニティの衰退 ・公共施設の老朽化対策 ・自主財源の確保 ・行政改革の推進 ・官民連携の推進
<p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏央道IC周辺開発 ・学校同士の地域間交流 ・道の駅「ごか」を拠点とした地域活性化(ごかみらいLab) ・ごかりんクラブアプリ等を活用した関係人口の創出